

昨年からの未曾有のコロナ禍で、生活のみならず、想定していなかった雇用環境の変化（休業、失業、副業開始 etc.）があった、逆に想定していた変化が起こらなかったと、戸惑いの中で就活に向き合う方も多いのではないのでしょうか。

そうしたなかで、希望に合う求人がまだ見つかっていなくても、今すぐ取りかかれるのが応募書類の作成や見直しです。三宮わかものハローワークでは、自信をもって活動を進められるようお手伝いをしています。きちんと準備しようと思えば案外時間がかかるもので、早めに取り組みましょう。

「履歴書にはいつも同じ志望動機を書いている」、「応募職種や仕事内容が違って同じ自己PRのまま送っている」、という話をよく伺います。そこで、まず応募書類の意味を考えてみましょう。

### 『応募書類はあなたの分身』

応募書類（履歴書、写真、職務経歴書、送付状）は“あなたの分身”です。

採用担当者は、まだ見ぬあなたがどんな人なのかを書類で想像し、面接の場を設けるかどうか（求める人材かどうか）、どんな質問や確認をするか、を考えます。

また、面接時間中には “あなた本人” と会話をしながら書類と見比べ、印象や内容をメモすることもあるでしょう。そして、あなたが帰った後も、書類は他の候補者とともに採用担当者の手元に残るもの。

経験以外に「休日の過ごし方」「趣味・特技・スポーツ」etc. も自己PRに効果的です。特別なことじゃなくても構いません。まずは単語でも短文でも、紙に書き出すことから始めてみましょう。

迷ったり困ったりしたときは、ぜひ窓口までご相談ください。